



豊岡市長の宮城県南三陸町、気仙沼市視察 ～一日も早い復興のために 私たちができることは～

市長が東日本大震災で大きな被害を受けた南三陸町と気仙沼市を視察する。南三陸町は今も市が被災地支援のため職員を派遣しているまちであり、気仙沼市は5月21日、22日に市民ボランティアが復旧作業に当たった市である

この視察を今後の東日本大震災支援に生かすとともに、豊岡での地震対策の参考とする。なお、南三陸町では町長とも面談する予定である。

1. 視察日程等

(1) 視察日

6月30日(木)

(2) 行程(予定)

9:30～11:00 気仙沼市「大谷の復元田んぼ」視察

13:00～15:00 南三陸町内視察

15:30～16:00 南三陸町長面談

※現地での移動は、相手自治体に迷惑をかけないためにレンタカーを利用

2. 視察に合わせた支援

南三陸町に次の義援金や支援金を持参する。いずれも、市民などから提供を受け、留保していた金銭の一部である。

- ・義援金 500万円
- ・同町の子どもたちへの活用を指定された支援金 304万5,851円

3. その他

同行者は、森合防災監

<参考>

○「大谷の復元田んぼ」

「NPO法人田んぼ」が実施している7つの復興プロジェクトの1つである「命の地、田んぼの復元・プロジェクト」の田んぼ

○「NPO法人田んぼ」

「ふゆみずたんぼ」などを中心とした地域づくりや風土の再生に取り組む団体。本市は、この団体が積極的に取り組んでいた旧田尻町(合併し、現在は大崎市)での環境農業を手本にした。

[問合せ] 豊岡市総務部防災課Tel0796-23-1111(内線2191)

<NPO法人関連> コウノトリ共生課(担当:宮垣) Tel0796-21-9017